

## はじめにお読みください

このたびは、弊社の内蔵 LTO3 ユニット(以降、本製品)をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。本製品の取扱説明書をご覧になる場合は、下記に示します内容を合わせてお読みくださいようお願いいたします。

2013 年 6 月



### 1 取扱説明書の型名表記について

本製品の取扱説明書は、PG 型名(PG で始まる型名 PG-LT303,PGBT303,PGBT303C)の表記となっている場合がありますが、使用方法に違いはありません。

PG 型名は、PY 型名(PY で始まる型名 PY-LT301,PYBLT301)に読み替えてご使用ください。

### 2 添付品がそろっていることを確認してください。

- 内蔵 LTO3 ユニット \*1
- クリーニングカートリッジ
- 保証書 \*2
- ネジ [4 本] \*1
- 内蔵 SAS ケーブル \*1
- 富士通バックアップデバイスの情報／Relevant Information for Fujitsu Backup Devices
- オプション製品に関するユーザ情報 \*3

\*1：カスタムメイド型名[PYBLT301]の場合は、サーバ本体に組み込まれています。

\*2：カスタムメイド型名[PYBLT301]の場合は、サーバ本体の保証書に含まれます。

\*3：標準型名[PY-LT301]の場合のみ添付されています。

### 3 サーバ本体への搭載・接続について

本製品をお使いのサーバ本体に搭載する際は、サーバ本体の『アップグレード＆メンテナンス マニュアル』または『オプションガイド』などのマニュアルに従って搭載・接続してください。

【重要】本装置をサーバに搭載する際は、必ず本装置に添付のネジを使用してください。  
(添付のネジ以外を使用すると本装置を破損する恐れがあります)

### 4 デバイスドライバのインストールについて

➤ ご使用のオペレーティングシステムに応じて手順が異なります。

- ・Linux ベースのオペレーティングシステムをご使用の場合は、デバイスドライバのインストールは必要ありません。
- ・専用のバックアップソフトウェアをご使用になる場合は、バックアップソフトウェアのマニュアル、ヘルプを参照ください。

---

➤ **デバイスドライバのインストール手順**

- ❖ 弊社 Web サイトからダウンロードしたデバイスドライバを使用する場合  
ドライバに同梱されている readme を参照し、ドライバをインストールしてください。
- ❖ ServerView Suite DVD1 をご使用になる場合  
以下のフォルダに格納されている readme を参照し、ドライバをインストールしてください。  
¥DRV¥TAPE¥HP¥ALL¥Windows

➤ **最新のデバイスドライバは以下のサイトからダウンロードできます。**

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/downloads/>

➤ **本製品を Windows Server 2012 でご使用になる場合**

本製品を Windows Server 2012 でご使用になる場合は、  
「PG-LT203,PG-LT303,PY-LT301,PG-LT501,PY-LT511 デバイスドライバ for Windows Server」の  
“V3.0L00” 以降の版数をご使用ください。  
尚、本デバイスドライバを含む最新版は、弊社 Web サイト(以下)よりダウンロードできます。  
<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/downloads/>

---

## 5 バックアップソフトウェアについて

本装置をサポートするバックアップソフトウェアに関する情報は、以下を参照ください。

- ・ CA ARCserve Backup をご利用になる場合  
<http://software.fujitsu.com/jp/arcserve/>
- ・ NetVault をご利用になる場合  
<http://software.fujitsu.com/jp/netvault/>
- ・ Symantec Backup Exec をご利用になる場合  
<http://software.fujitsu.com/jp/symantec/>

---

## 6 磁気ヘッドの定期的なクリーニングの実施について

磁気テープ装置では、テープ媒体から発生する汚れや浮遊塵埃により磁気ヘッドが汚れるため、クリーニングカートリッジによる定期的なクリーニングが必要です。

定期的なクリーニングを忘れないために、OS の標準機能を利用し定期クリーニングを通知する手法  
『OS 標準機能でテープ装置の定期クリーニングを通知する方法』を公開しております。

公開サイト (以下、URL) よりダウンロードできます。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/technical/construct-guide/backup/>

※ 本装置の取扱説明書で紹介されている『Tape Maintenance Advisor』は、PY-LT301, PYBLT301 ではご利用になれませんので、上記の『OS 標準機能でテープ装置の定期クリーニングを通知する方法』をご利用ください。